

ふりがな 氏 名	ほり さちこ 堀 祥子	職 名	准教授
取 得 学 位	修士(教育学)	学会での受賞歴	第67回中部美術文化展努力賞(平成30年10月) 美術文化協会 会友推挙(平成31年4月) 第79回美術文化展入選(平成31年4月) 第68回中部美術文化展努力賞(令和1年11月) 第80回美術文化展佳作賞(令和3年4月) 第70回中部美術文化展努力賞(令和3年11月) 美術文化協会 準会員推挙(令和4年5月)
主な担当科目	基礎造形、保育内容演習(表現)、教育実習指導、海外スクールインターンシップ、幼児と表現		
所 属 学 会	日本保育学会／日本美術教育学会／こども環境学会／大学美術教育学会／日本教育メディア学会／日本色彩学会／Pacific Early Childhood Research Association (International)		

◆ 教育業績

事 項	実 施 年月(日)	概 要
図画校工作科鑑賞教育研究会での提案(岐阜大学 附属小学校)	平成31年 2月	図画工作科鑑賞教育の研究会において、小学校教員対象 にワールドカフェ法を用いた美術館鑑賞後のリフレクション の実践法について提案した。
ぎふワークショップギャザリング企画、造形ワークショ ップ実践	平成31年 2月	岐阜県美術館主催にあたり、企画について提言し、学生主 体のワークショップ実施の指導にあたった。(平成28年より 実施)
造形ワークショップ実践(北九州市小倉 大學堂)	平成31年 2月	幼児～おとな対象に繊維素材等を活用したものづくりプログ ラム企画と実施した。(平成27年より実施)
地域貢献事業 造形ワークショップ(瑞徳児童館)	平成31年 2月	瑞徳児童館にて子ども対象の繊維素材等を利用したものづ くりプログラム企画と実施した。瑞徳児童館・名古屋女子大 学総合科学研究所共催事業。(平成24年より実施)
アジア文化造形学会中部支部講演会 講師	令和元年 7月	愛知県芸術文化センターにおいて「もの・こと・ひとつをつなぐ 造形遊び」をテーマに講演とワークショップを行った。
教員免許更新講習B講習	令和元年 8月	「造形遊びを軸にした表現と教材検討」をテーマに実施し た。(平成25、26年8月にも実施)
教育実習指導(幼稚園・小学校)と連動した学生 の実践的な知識理解のためのセミナーの企 画と開催	令和元年 6、7、10 月	教育実習指導と連動した外部専門家によるセミナー を企画実施した。公立幼稚園園長経験者や他大学な どから講師を招聘し、高次の専門性と実践的な知識 理解を深め、学修内容と結びつけることで学生の実 習内容の充実を図った。(平成26年より実施)

事 項	実 施 年月(日)	概 要
造形鑑賞ワークショップ実践 (岐阜市・名和昆虫博物館)	令和元年 10月	岐阜市と NPO 法人主催の着地型観光イベント「長良川おんぱく」にて親子鑑賞プログラム提供。博物館と協働で幼児から小学生とその保護者を対象に、対話形式でのカメラを用いたワークショップを開発し、実践した。
対話型ワークショップ実践(各務原市・学びの森)	令和元年 11月	各務原市主催の地域活性イベント「マーケット日和」にて、招聘した他分野の研究者らと協働で、一般市民対象に対話型ワークショップを企画し、実践した。
造形ワークショップ実践(刈谷市総合文化センター)	令和2年 7月	刈谷市内の親子を対象とした造形講座を依頼され、実施した。錯視をテーマにした工作と鑑賞活動を実践した。
地域貢献と連動した学生の実践的な知識理解と学びの公開のためのセミナーの企画と開催 (プロジェクト名称/学びのつくりかた)	令和3年 6、10月、 令和4年3月	地域貢献と連動した外部専門家によるセミナーを企画実施した。他大学などから講師を招聘し、高次な専門性と実践的な知識理解を深め、学修内容と結びつけることで学生の実習内容の充実を図った。また、ゼミ活動を中心とした学びの成果の地域への還元を目的とする催しの計画と実施を図った。
幼稚園実習手引きの作成	令和4年 4月	幼稚園実習指導で使用する授業テキストを改定、編集した。(平成26年度より実施)
造形ワークショップ実践 (トヨタ産業技術記念館)	令和4年 5月	トヨタ産業技術記念館において小学生対象の繊維素材を利用したものづくりプログラム企画と実施した。(平成24年より実施)
あいちワークショップギャザリング企画運営、造形ワークショップ実践	令和4年 11月、令和 5年3月	中部大学、椋山女学園大学と協同し、ものづくりワークショップの展覧会を企画実施およびゼミナール学生主体によるワークショップ実践の指導にあたった。(平成26年より実施)
造形ワークショップ実践 (椋山女学園大学)	令和4年 11月	文化情報学部メディア情報科宮下研究室「映像・音響情報論」において、学生を対象とした繊維素材等を利用したものづくりプログラム企画と実施した。(平成23年より実施)
名古屋市教育委員会主催土曜プログラム講師	令和4年 12月	小学生を対象に対話型鑑賞法の実践をした。(平成31年より実施)
「公務員試験面接想定質問等対策集」編集	令和5年3月	学部内での公務員就職支援対策集として、学生から聞き取りした各自治体の試験問題を集約し、編集して発刊した。

◆ 研究業績

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
論文	東北地方の伝統工芸・裂き織りを主題とする造形・美術教育の試み	単	平成31年1月	アジア文化造形学会中部支部研究報告 Vol.6	P19～20 <u>堀祥子</u>
	アートと学びがクロスする教室からの一考察～アーティストが小学校にやってきた～	共	平成31年1月	日本美術教育学会「美術教育」NO.303	P170～171 浅尾知子・ <u>堀祥子</u>
	幼児の5領域を主題とする「つくる、たべる、おしゃべりする」対話型ワークショップデザインの実践的研究(中間報)	共	令和元年5月	名古屋女子大学総合科学研究所総合科学研究第13号	P97～101 <u>堀祥子</u> ・村田あゆみ・阪野朋子
	幼児の5領域を主題とする「つくる、たべる、おしゃべりする」対話型ワークショップデザインの実践的研究(完成報)	共	令和2年5月	名古屋女子大学総合科学研究所総合科学研究第14号	P107～119 <u>堀祥子</u> ・村田あゆみ・阪野朋子
	保育者・教員養成校のゼミ活動におけるオンラインアートワークショップの実践と学びの考察-あいちワークショップギャザリングを起点とする事例から-	単	令和2年12月	日本教育メディア学会研究論集第50号	P1～10 <u>堀祥子</u>
	ワークショップにおける「対話・時間・空間」の映像アーカイブとアートコミュニティデザインの試み	単	令和3年3月	愛知県立芸術大学美術研究科博士後期課程研究報告書 Vol. 13	P23～32 <u>堀祥子</u>
	地域でつながる大学と教育現場の協働による図工・美術教育実践研究～大学生による特別支援学級へのワークショップアウトリーチの考察から～	単	令和4年3月	日本美術教育学会「美術教育」NO.307	P62～63 <u>堀祥子</u>
	地域におけるアートコミュニティデザインの試み-岐阜市・柳ヶ瀬商店街でのフィールドワークと事例の考察	単	令和4年3月	愛知県立芸術大学美術研究科博士後期課程研究報告書 Vol. 14	P57～66 <u>堀祥子</u>
研究ノート	地域のものづくりに親しむ図画工作・美術教育の教材開発研究	単	平成30年9月	アジア文化造形学会誌第16号(査読有)	P48～60 <u>堀祥子</u>

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月 (日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	幼児の造形表現における環境と 対話の一考察～地域コミュニティ を題材にした実践から～	単	平成30年 5月	第71回日本保育学会	口頭発表 <u>堀祥子</u>
	アートと学びがクロスする教室から の一考察～アーティストが小学校 にやってきた～	共	平成30年 8月	第67回日本美術教育学 会学術研究大会	口頭発表 浅尾知子・ <u>堀祥子</u>
	地域文化に親しむための図画工 作教育での教材開発研究～軽量 粘土を用いた題材「本物そっくり につくろう」を事例に～	単	平成30年 8月	第4回アジア文化造形 学会学術研究・作品発 表大会	口頭発表 <u>堀祥子</u>
	幼児の対話を育む親子表現活動 の実践的研究～地域資源を活用 したカメラワークショップの開発と 考察～	単	令和元年 5月	第72回日本保育学会	ポスター発表 <u>堀祥子</u>
	親子の協働対話型アートワークシ ョップの開発と実践研究1～インス タントカメラによる錯視を主題とし た造形教材の考察～	共	令和元年 9月	第58回大学美術教育学 会	ポスター発表 <u>堀祥子</u> ・水野友有
	親子の協働対話型アートワークシ ョップの開発と実践研究2～親子 間コミュニケーションに着目した行 動観察による実証的検討～	共	令和元年 9月	第58回大学美術教育学 会	ポスター発表 水野友有・ <u>堀祥子</u>
	Practical Research on the Theme of Traditional Play, as It Relates to Early Childhood care and education	共	令和元年 7月	The 20 th PECERA International Conference (査読有)	ポスター発表 村田あゆみ・ <u>堀祥子</u>
	大学生の映像制作初学者のため の教材開発と授業実践—造形ワ ークショップ体験動画とスマートフ ォンに保存された画像を用いたセ ルフポートレート動画制作—	共	令和2年 1月	日本教育メディア学会 2019年度第二回研究会	口頭発表 宮下十有・ <u>堀祥子</u>
	表現と対話で主体性を育む親子 鑑賞活動の実践研究1～地域資 源と連動したカメラワークショップ の開発と考察～	共	令和2年 5月	第73回日本保育学会	ポスター発表 <u>堀祥子</u> ・水野友有
	表現と対話で主体性を育む親子 鑑賞活動の実践研究2～人間関 係に着目した発達行動学的検討 ～	共	令和2年 5月	第73回日本保育学会	ポスター発表 水野友有・ <u>堀祥子</u>

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	Development of a re-education program that fosters the qualities of loving art throughout life	単	令和2年 7月	The 21 th PECERA International Conference (査読有)	ポスター発表 <u>堀祥子</u>
	保育者・教員養成校のゼミ活動におけるオンラインアートワークショップの実践と学びの考察 -あいちワークショップギャザリングを起点とする事例から-	単	令和2年 12月	日本教育メディア学会 2020年度第二回研究会	口頭発表 <u>堀祥子</u>
	「つながる・広がる・深まる」保育者養成校の大学生の学びと地域連携ワークショップの形-コロナ時代のビフォー・アフターを考える-	共	令和3年5月	日本保育学会第74回大会(オンライン開催)	自主シンポジウム <u>堀祥子</u> ・村田あゆみ・命婦恭子・岩佐明子・木下靖子
	オンラインによる地域連携アートワークショップの試行と考察 1-造形活動を支える環境構築の視点から-	共	令和3年5月	日本保育学会第74回大会(オンライン開催)	ポスター発表 <u>堀祥子</u> ・水野友有
	オンラインによる地域連携アートワークショップの試行と考察 2-他者との相互交渉に着目した「オンライン」と「オフライン」の比較-	共	令和3年5月	日本保育学会第74回大会(オンライン開催)	ポスター発表 水野友有・ <u>堀祥子</u>
	Desingning a Pub-style communication system to connect parents, children and researchers.	共	令和3年5月	The21 th PECERA International Conference (査読有)(オンライン開催)	ポスター発表 <u>堀祥子</u>
	「つくる・たべる・おしゃべりする」実践じれいから今後の保育の5領域の意味を問い直す	共	令和4年5月	日本保育学会第75回大会(オンライン開催)	自主シンポジウム <u>堀祥子</u> ・水野友有・東山幸恵・命婦恭子・齋藤亜矢
	On the Local Community Design of Art and Dialogue Activities for Parents and children -A Report and Discussion on the Practice of a YANAGASE Art and Crafts Room Project-	単	令和4年7月	The22 nd PECERA International Conference (査読有)(オンライン開催)	ポスター発表 <u>堀祥子</u>
地域でつながる大学と教育現場					

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
学会発表	の協働による図工・美術教育実践研究～大学生による特別支援学級へのワークショップアウトリーチの考察から～	単	令和4年8月	第71回日本美術教育学会学術研究大会	口頭発表 堀祥子
	コロナ禍での親子造形ワークショップ実践1—方法の開発と描画の発達段階との比較—	共	令和4年10月	日本子ども学会学術集会第18回こども学会議	ポスター発表 堀祥子・水野友有・東山幸恵
	コロナ禍での親子造形ワークショップ実践2—主食比率~みる子どもの献立構成観—	共	令和4年10月	日本子ども学会学術集会第18回こども学会議	ポスター発表 東山幸恵・堀祥子・水野友有
	コロナ禍での親子造形ワークショップ実践3—親子間での「発展的並行遊び」の可能性—	共	令和4年10月	日本子ども学会学術集会第18回こども学会議	ポスター発表 水野友有・堀祥子・東山幸恵
	地域に飛び込む「まちの図工室プロジェクト」実験の考察	単	令和4年11月	日本教育メディア学会第29回年次大会	口頭発表 堀祥子
研究助成金	幼児教育の5領域主題とする「つくる、たべる、おしゃべりする」対話型ワークショップデザインの実践的研究	共	平成30年度	名古屋女子大学総合科学研究プロジェクト研究費	堀祥子・村田あゆみ・阪野 朋子 249千円
	地域コミュニティ資本を活用した移動式屋台型アートツールと対話型コンテンツの開発	単	平成30、令和元、2年度	名古屋女子大学教育・基盤研究助成費(科研費差額助成)	堀祥子 286千円(H30) 300千円(R1) 216千円(R2)
	美術館博物館等における教育普及事業調査およびニュータイプアートワークショップ開発	単	令和元、2年度	名古屋女子大学教育・基盤研究助成費	堀祥子 280千円(R1) 240千円(R2)
	地域コミュニティ資本を活用した移動式屋台型アートツールと対話型コンテンツの開発	共	平成30、令和元、2年、3年度	日本学術振興会科学研究費助成事業 基盤研究(C):課題番号18K00223	堀祥子・水野友有 3120千円(H30~R3)
	地域を陶冶する「つくる・たべる・おしゃべりする」移動屋台型アートコンテンツの開発	共	令和3年度 令和4年度	日本学術振興会科学研究費助成事業 基盤研究(C):課題番号21K00200	堀祥子・水野友有・東山幸恵 4160千円(R3~R5)
研究助成	地域を陶冶する「つくる・たべ	単	令和3年度	名古屋女子大学教育・	堀祥子

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
金	る・おしゃべりする」移動屋台 型アートコンテンツの開発		令和4年度	基盤研究助成費 (科研費差額助成)	640千円(R3)、262千円(R4)
講 習・講 演 会	社外勉強会での講演(東京都中 央区)	単	平成30年 10月	勉強会「創る会」主催	一般社会人対象に地域資源の 人材育成への活用法について 講演した。
	名古屋市私立幼稚園協会 実技 講習会講師(ウィルあいち)	単	令和3年9 月,10月	名古屋市私立幼稚園協 会主催	名古屋市内の私立幼稚園教諭 を対象に3回連続の実技講座 を依頼され、実施した。鑑賞と 造形あそびをテーマに、講義と 造形活動を実践した。(令和2 年より実施)
	第56回愛知県造形教育研究協議 会パネリスト	単	令和3年11 月	愛知県造形教育研究会 主催	愛知県下の小学校、中学校美 術専科の教員等を対象に、自 身のこれまでの地域連携アート ワークショップ実践について、 考察や今後の展望、社会と学 校教育をつなぐ美術教育の可 能性について提案した。
	科研費研究成果発表のための自 主シンポジウムパネリストおよびワ ークショップ実施	共	令和3年12 月	岐阜市・ビッカフェギャラ リー	日本学術振興会科学研究費助 成事業基盤研究(C):課題番号 18K00223の成果発表を地域一 般に開く場として企画、開催し た。これまでの研究内容をポス ター発表した。また、課題内容 にかかわるワークショップを企 画・実践した。会期の最後には 共同研究者らとシンポジウム形 式でプレゼンテーションを行 い、フロアと意見交流を行っ た。
小学校・中学校における図画工 作科鑑賞教育の現職教員指導法 研究会	単	令和3年 12月	海部地方現職教育指 導法研修会主催 津島市高台寺小学校	小・中学校の空き教室に美術 作品を展示し、現職教員およ び在校児童および生徒、他地 区の児童を対象に、技法的解 説など対話方式での鑑賞教 室の実施指導をし、現職教員 と研究会の場を設けた(平成 27年～令和元年と今回実施)	

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
講 習・講 演 会	名古屋市私立幼稚園協会保育実 践研修会講師	単	令和4年 8月	名古屋市私立幼稚園協 会主催	名古屋市内の私立幼稚園現任 教諭を対象に、実技講座を依 頼され、実施した。オイルパス による描画技法の指導をテー マに、講義と造形活動を実践し た。
	岐阜大学地域科学部「地域振興 論」ゲストスピーカー	単	令和4年9 月	岐阜大学地域科学部主 催	地域のまちづくりや経済振興に ついて学ぶ大学生を対象に「ア ートとまちとわたし」をテーマに アートによるまちとのかかわり方 の事例や、個人のスキルがア ートになり、人と地域をつなぐこ とへの可能性について講話した。
著書 執筆物	幼児造形の基礎/乳幼児の造形 表現と造形教材	共	平成30年 11月	(株)萌文書林	樋口一成 編著 P46～P47, P90～P91, P140～ P141, P174～P175, P260～ P261 <u>堀祥子</u>
雑誌 刊行物	名古屋芸術大学アート&デザイ ンセンター機関紙「B!e」コラム	単	平成30年1 月	名古屋芸術大学	<u>堀祥子</u>
	シリーズ教育・保育の論点教授法 と子ども理解	共	令和元年 7月	三恵社	P129～136 <u>堀祥子</u> 、他18名
	写真から読み解く「領域・環境 と表現」への配慮ー保育者養成 校における教育実習指導のため の思索ー	共	令和3年 1月	児童教育論集第4号令 和2年度 三恵社	P85～94 柴田悦子・ <u>堀祥子</u>
展覧会 作品発表	第67回中部美術文化展	単	平成30年 10月	名古屋市博物館ギャラリ ー	染色作品 努力賞
	個展	単	平成31年 2月	ギャラリー人人、名古屋 市	水彩画を中心とした平面作品
	第79回美術文化展	単	平成31年 4月、令和 元年5月、9 月	東京都美術館、愛知県 立美術館、大阪市立美 術館	染色作品
	ギャラリーいまじん10周年記念展	単	令和元年 7月	ギャラリーいまじん、岐 阜市	水彩画作品

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
展覧会 作品発表	アジア文化造形学会中部支部会 員展	単	令和元年 7月	愛知県美術館	染色作品、テラコッタ彫塑作品 (平成 25、27 年にも出品)
	第 68 回中部美術文化展		令和元年 11月	岐阜県美術館	染色作品 努力賞
	第 69 回中部美術文化展	単	令和 2 年 10月	名古屋市博物館	染色作品
	第 80 回記念美術文化展	単	令和 3 年 4 月、6月、8 月	東京都美術館、愛知県 立美術館、京都市京セ ラ美術館	染色作品 2 点 佳作賞
	第 70 回中部美術文化展	単	令和 3 年 11 月	名古屋市博物館	染色作品 2 点 努力賞
	第 81 回美術文化展	単	令和 4 年 5 月 6 月 8 月	東京都美術館、愛知県 立美術館、京都市京セ ラ美術館	染色作品 2 点 入選
	グループ源流展	単	令和 4 年 9月	岐阜県美術館	染色作品 (平成 22～28 年、30 年～現在 まで出品)
	第 71 回中部美術文化展	単	令和 4 年 11 月	岐阜県美術館	染色作品 2 点
愛知県立芸術大学博士後期課程 研究発表展	単	令和 4 年 12 月	愛知県立芸術大学芸術 資料館	造形ワークショップ活動の写 真および映像による展示 (R3 より実施)	
展覧会 作品発表					

◆ 社会貢献活動

事 項	実 施 年月(日)	概 要
アジア文化造形学会 中部支部 庶務担当	令和元年度	学会支部運営に携わる。(平成 26 年 6 月より令和 2 年 3 月)
第 67 回日本美術教育学会学術研究大会三重大会 実行委員	平成 30 年 8 月	学会全国大会でのセッション司会や全体の運営に携わった。
全国大学造形美術教育教員養成協議会 委員	令和 3 年度	全国規模の協議会の事務局として運営に携わる。
岐阜市主催事業リノベーションスクール岐阜 修了	令和 3 年 2 月	岐阜市の商店街の活性化における企画立案、実施に携わる。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
<p>こども環境アドバイザー 資格認定</p>	<p>令和4年 4月</p>	<p>公益社団法人こども環境学会が実施する第14回こども環境アドバイザー資講習を受講し、資格認定された。</p>
<p>全国大学造形美術教育教員養成協議会 委員</p>	<p>令和4年度</p>	<p>全国の大学美術教員と養成校で構成される協議会の事務局として運営に携わる。</p>
<p>第72回日本美術教育学会学術研究大会岐阜大会 実行委員</p>	<p>令和4年度</p>	<p>令和5年に開催する学会大会の実行委員として、事務局(事務局長)運営に携わる。</p>
<p>日本色彩学会東海支部 役員</p>	<p>令和3年度 4年度</p>	<p>学会支部運営に携わる。</p>
<p>日本色彩学会第53回全国大会(名古屋)実行委員会委員、大会運営</p>	<p>令和3年度 4年度</p>	<p>学会全国大会の企画と運営、実施に携わる。</p>